町長と語ろう　オープンミーティング

▼**問合せ**　企画グループ（企画課秘書広報係）☎079（435）0356

町長が住民の皆さまと意見交換の機会を持ち、今後のより良いまちづくりに活かすため、各コミセンでオープンミーティングを開催します。

在住または在勤の人は、どなたでも参加できます。

播磨町の未来について、住民、地域、行政が一緒になって語りましょう。

▼**注意事項**

・事前の申し込みは必要ありません。

・お住まいの地区以外の会場にも参加可能ですが、会場により定員が異なるため、状況により、他日程へのご参加をお願いする場合があります。

・各会場へは自転車または徒歩でお越しください。（駐車場に限りがあります。）

・当日は、ご自身の体調確認、マスク着用など新型コロナウィルス感染症予防対策を徹底のうえ、ご参加をお願いします。

播磨町みらい会議
Harima-town FUTURE session

▶**開催日程**

日時	場所	備考（定員目安）
10月8日（土） 10：00～11：30	南部コミセン ☎079-436-4110	約100人
10月15日（土） 10：00～11：30	東部コミセン ☎078-943-6611	約　30人
10月19日（水） 18：30～20：00	西部コミセン ☎079-436-9900	約　50人
10月26日（水） 18：30～20：00	野添コミセン ☎078-943-4825	約100人

まちづくり講演会が開催されました

まちづくりアドバイザーがお届けする

まちアド通信　企画グループ（協働推進課住民協働係）☎079（435）0356 ☎079（435）2364

播磨町では2022年5月に「協働のまちづくり宣言」を行いました。これからのまちづくりについて住民も行政も一緒になって考える機会として、話し合いの場や学ぶ機会を作る予定としています。今回はその一つとしてのまちづくり講演会のレポートです。

8月27日にまちづくり講演会が中央公民館にて開催されました。3年ぶりの開催となったまちづくり講演会のテーマは「これからの播磨町のまちづくり～自分たちのまちは自分たちでつくる～」でした。講師には、2月に開催した職員研修会でも話題提供いただいた、柏木登起さん（一般財団法人　明石コミュニティ創造協会　常務理事）にお越しいただきました。当日は45人の参加者があり、これからの播磨町のまちづくりについて学び、考える機会となりました。

講演の中では、人口の変化によって社会の状況が大きく変わることや播磨町ではこれから高齢化率が上がっていくことを前提に、これからのまちには「楽しい」や「気になる」をきっかけに自分のできることからはじめるまちづくりが大切だと話がありました。

協働のまちづくりを進めるためには、立場や所属を問わずに話し合える場が大切です。今後も、このような学ぶ機会や話し合える機会を積み重ねていきたいと思っています。そうした中で、住民・地域・企業・行政等、播磨町に関わる人や団体がパートナーとなっていくことが播磨町のまちづくりにとって大切です。

▲学ぶ機会を積み重ねよう

【まちづくりアドバイザーとは】　播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。